



# 藤本 みのる 通信

Vol 251

2017年2月22日発行

大月市議会議員



自宅 大月市猿橋町小篠 8 5 3

電話/FAX 0 5 5 4 - 5 6 - 7 2 7 2

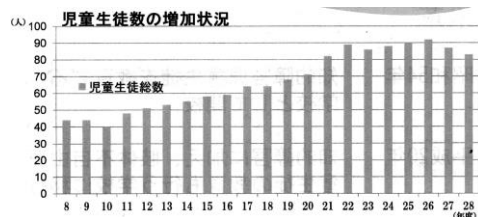
## 県が移転先を桂台南側に決定

2月3日、やまびこ支援学校の移転先を検討してきた県教育委員会が大月市内桂台南側に移転先を決定しました。大月市があげた候補地から選択されたものですが、近隣市からの誘致依頼もされていた中でひとまず安心しました。

20日に開かれた臨時全協では、やまびこ支援学校の移転を含めた桂台南側地区の整備計画が「マスタープラン」として説明され、桂台地区での説明会が1年前から進められてきたこと、全戸アンケートの結果、計画案への賛同が36%、賛同できない35%、わからない24%となっており、ていねいな対応が求められていることが明らかにされました。当初の整備計画から変更するわけですから戸惑いが出るのは当然ですので、住宅建設事業の変更への理解とともに、大月市が当地を投資先として選定した理由や獣対策や除雪等住環境へのプラス効果、支援学校と共生し幸せになる効果などもしめし向き合うべきです。住民にも県にも失礼があってはなりません。

## やまびこ支援学校の概要

- ・昭和54年、大月市宮谷地内に知的障がい児生徒を教育する学校として開校
- ・平成20年、知的障がいに加え、肢体不自由児童生徒の教育も行う学校に移行
- ・通学区域  
大月市、都留市、上野原市、道志村、小菅邨、丹波山村
- ・在籍児童生徒数（28年度）  
小学部 21名、中学部 26名  
高等部 36名 総数 83名



## ◎平地への移転を真剣に検討

施設設備の老朽化、敷地が傾斜地にあり、車イスでの校内移動の際には、教員が介助等に当たっている現状。肢体不自由のある児童生徒の教育活動を保障するという観点から移転を検討してきました

## 【藤本みのる活動日誌】

- 2月16日(木) 国民健康保険運営協議会
- 2月18日(土) 森林環境フォーラム(ろはすの森実行委員会)
- 2月20日(月) 臨時全員協議会
- 2月21日(火) 議会基本条例特別委員会、議員定例懇談会